

■それぞれの業務及び役割

1 学校支援地域本部事業実行委員会

実行委員会は、学校支援地域本部事業を進めていくための様々な取り組みや活動内容などを協議決定する機関です。

2 学校支援地域ボランティア連絡協議会

実行委員会で協議された決定事項に基づき、実際に事業を進めていく実働組織。現在各区で組織されている「子どもの安全を守る連絡協議会」を学校支援地域ボランティア連絡協議会として北檜山区・瀬棚区・大成区の3区に設置します。具体的な活動内容は、各区ごとの学校支援地域ボランティア連絡協議会と地域コーディネーターが学校と連携を図りながら、それぞれの区の実情に合わせた活動を進めていきます。主な活動内容は次のとおりです。

- ・学校支援地域ボランティア連絡協議会の開催
- ・学校支援事業の企画
- ・支援ボランティア事業の実施
- ・学校支援ボランティアの募集及び発掘
- ・人材バンクの作成

・広報及び事業普及活動

3 地域コーディネーター

学校と学校支援ボランティアをつなぐ地域コーディネーターは、学校のニーズに合わせた学校支援ボランティアを派遣する役割を担います。せたな町は当面の間、教育委員会の社会教育主事がその役割を担います。

4 学校支援ボランティア

学校の教育活動を支援していただく地域住民の皆さんのことで、子ども達の教育のために役立ちたいという熱い思いを持って、学校の教育活動や学校環境整備などを支援するボランティア活動をいいます。

●ボランティア活動の特色

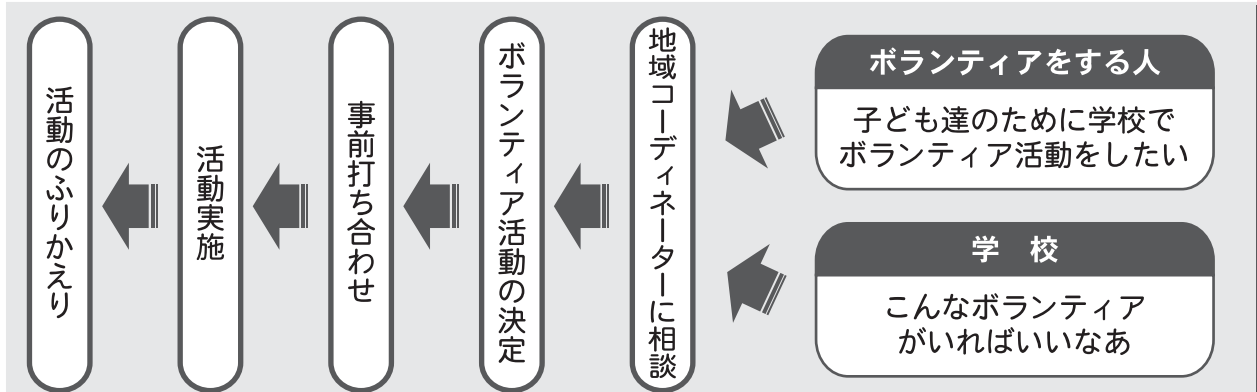
- ① 学校の要請に応じて、できる人が、できる時に、できることを支援します。
- ② 人から強制されるのではなく、自発的意志によって行われます。
- ③ 先生や子どもと一緒に活動し、学校をよりよくしていく活動です。
- ④ ボランティア自身の経験や専門性を生かす活動です。
- ⑤ 地域の絆が強まり、地域の活性化に役立つ活動です。

学校支援 ボランティア

地域ぐるみで
子どもを育もう



学校支援 ボランティア活動の流れ



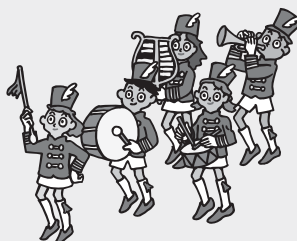
学校支援ボランティア活動例



花壇の整備



茶道体験の指導



学校行事の支援



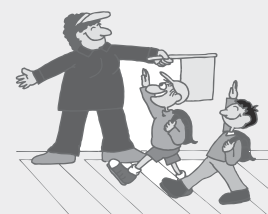
郷土料理の作り方指導



図書室の整理



スキー学習の支援



登下校時の通学路の安全指導

- ・「通学路のパトロールだったらできる」
- ・「花壇の整備ができそう」
- ・「本の読み聞かせの経験が生かせそう」
- ・「野菜の作り方を教えたらいいな」
- ・「パソコンの技術を活かしたい」
- ・「地域の歴史を子どもたちに教えたい」
- ・「伝統芸能を子どもたちに伝えたい」



学校支援ボランティアのメリット

学校と地域の共通の願い

未来を担う子どもたちを育みます

- ・子どもたちの学びを深めることができます。
- ・子どもたちの思いやりの心や感謝の気持ちをはぐくみます。
- ・子どもたちに地域の人々に支えられていることや、地域の一員としての自覚を促します。

協働

募集します

学校支援ボランティア

■連絡・問い合わせ先

【北檜山区】教育委員会生涯学習課

☎0137・84・5111

【瀬棚区】瀬棚教育事務所

☎0137・87・3322

【大成区】大成教育事務所

☎01398・4・5511

町では、学校支援ボランティアを募集しています。子ども達のために何か協力して頂ける方がいらっしゃいましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。

学校

先生方の力強いサポーターです

学校にとってのメリット

- ・ボランティアのもつ専門性を生かすことにより、学習意欲を高めることができます。
- ・地域住民の学校理解が深まります。
- ・子どもと向き合う時間の確保につながります。

地域

生きがいや地域づくりにつながります

地域にとってのメリット

- ・地域住民が自らの経験や学習成果を発揮することにより、生きがいと自己実現につながります。
- ・社会参加活動の場が得られます。
- ・地域社会の活性化につながります。